

# ふれあいここにこ通信 9月号

NPO法人ふれあいここにこの丘 ☎631-5015

今年は、お彼岸を過ぎててもまだ暑いですね。健康に気を付けてください。

「ふれあいここにこの丘」は創立18年目になりました。今年の通信は、居場所の特集を続けています。居場所とは「寄り合いの場」であり、高齢者だけでなく、子育て世代の方や若者、障害のある方など、いろいろな人と人が触れ合える交流の場所です。毎日そこに集まった人々で温かい雰囲気をつくり楽しむ姿が、とてもいいなと感じています。

午前中はお楽しみの活動、午後はだれでも自由にお茶やおしゃべりを楽しめる所と思っています。「住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らしていきたい」「困った時には、お互い様の気持ちで支え合うことを大切に」という思いで、日々活動しています。

今月の居場所の紹介は・・・

レッツレクリエーションの紹介です



《参加者全員 心待ちにしているのが  
レッツレクリエーションなのです!》

- 毎回 同じことをするとは 限りません。
- 頭と身体を使いながら、季節に合わせていろいろな内容で脳の活性化と、身体機能の向上を図っています。
- 笑い声が絶えることはありません。
- 食事も美味しく、それを楽しみに参加しています。

感想です  
ここにこの丘でイン  
ターシッピングを体験  
した二人の大学生の



活動をしていく中で、様々な気づきがあり、とても有意義な活動を体験させていただきました。スタッフの皆さん、利用者さんは本当に温かくて、緊張していたばかりに笑顔で話しかけてくれたので、不安なく活動することが出来ました。ここにこの丘さんの「お互いに助け合う」という考え方が印象的で、一方的なサービスマスではない活動であることが心に残っています。

今回のインターンによって、自分の視野が広がり、将来につながる貴重な体験をすることが出来ました。短い間でしたが、ありがとうございました。

山形大学 二年 三浦 悠悟

短い間でしたが、インターンとして受け入れて下さり、本当にありがとうございました。お弁当作りから訪問介助まで、普通の大学生では体験できないことをたくさんやらせていただき、様々な社会を知ることが出来ました。お昼ご飯を作る機会もいただき、活動者、利用者の皆さんが、おいしいと言ってくれ、本当に嬉しくて自分に自信を持つことが出来ました。

臨機応変に動くこと、ボランティアの心、自分の価値観を持つことなど、人として大切なことを胸に刻み、これからの生活に生かしていきたいと思えます。

山形大学 一年 木村 愛純

作品展示のご準備を お願いします!



☆山形中央公民館ギャラリー4階 (11/23金曜日~11/26日曜日)  
☆東青田一丁目ファミリマート (その後1か月間)

